

大町病院を守る会会報

No. 16

2012年7月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男

**第2回病院祭に3000人、子ヤギも2ひき来て大盛況
「絆」 みんなで守ろう地域と医療
医師・職員・商店街・守る会が協力しあう**



【開会式で挨拶する高木哲病院祭実行委員長と山田博美大町病院長、牛越市長、諏訪県議、大町市議会議員、小野大北医師会長】

晴天にめぐまれた5月20日9時より第2回大町病院祭が開かれ、市民など3000人を超える参加者でにぎわった。美麻源流太鼓の演奏でオープニング、開会式は高木哲実行委員長の挨拶、山田博美病院長、牛越徹市長（病院開設者）、来賓として諏訪光昭県議会議員、大町富義市議会議員、小野壽太郎大北医師会長が挨拶しスタートした。今年のテーマは「絆」～皆で守ろう地域と医療～と銘打ち19日前夜祭信州大学小池健一教授講演、20日は女優仁科亜季子講演と2日間に亘った。その間趣向を凝らした様々な催しが行われ、大町病院の存続発展のための市民の意識は盛り上がった。

院外では



守る会受付



新規会員は 25 名が加入



市民が続々と来場



もちつきは大人気



販売コーナーは大にぎわい



病院労組はトン汁を振舞う



祭り本部は大忙し、奮闘する職員



ダムカレー弁当は 500 個完売



緋傘の下で一休み



患者さんも買い物に



西小安田先生と児童がヤギの世話



ヤギの乳でつくったチーズは好評



地域医療を守る君の名は・・・



安い野菜に人だかり



パトカーと救急車に子供が集まる

ステージでは



オープニングは美麻源流太鼓



流錫馬太鼓が熱演



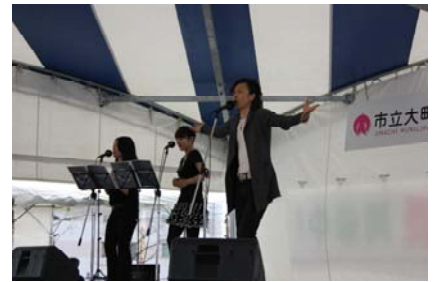
仁科台中学プラスバンド部演奏



街へ行こうライブ



津軽三味線



清水まなぶのオン・ステージ



職員による“よさこいソーラン”



親子連れで客席はいっぱい



客席は満員



ステージから飛び出した清水まなぶは大フィーバー

院内では



ミニ健診



骨密度測定待ちあい



薬剤相談



手洗いチェック



中藤先生も釜石ブースを応援



視力検査



生活習慣病（栄養相談）



訪問看護の仕事展示



生活習慣病



DMAT 装備展示



手術体験を説明する秋田先生



ハンドマッサージ



お父さんは一休み



混み合う廊下



院内ツアー受付



混雑するロビー



吉田先生ミニ講演会



布切り・カッティング指導



骨密度測定



塚原先生ミニ講演会



リハビリ相談コーナー



クイズとコントで好評を博した守る会の「守るんじゃー」とキャストの皆さん+塚原先生

平成 23 年度病院会計の大幅な黒字転換は医師・職員の大変な努力と経営アドバイザーの適切な指導がありました。市民の健康と生命を守るために必死にがんばっている大町病院の皆さんにエールを送り、士気をさらに高め、市民サービスの維持・向上のために守る会は引き続きできる限りの応援をしていきます。市民の皆さんも病院と病院祭の応援をよろしくお願いします。

大町ゆかりの仁科亜季子さんの講演

～苦しかったがんと闘い～

—希望を持って明るく生きよう—



講演する（女優）仁科亜季子さん



牛越徹市長より
信濃大町観光大使第1号に委嘱

前夜祭(19日)

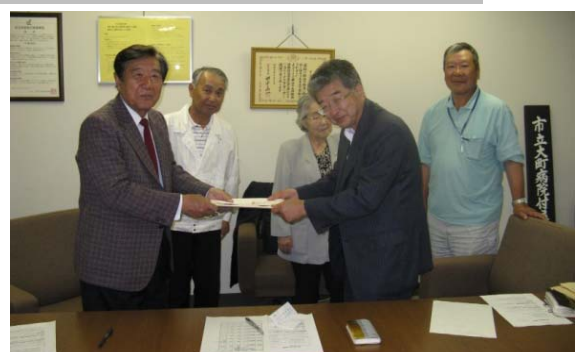
信州大学 小池健一教授の講演

「放射能の健康への影響」
チェルノブイリの経験を生かして



本の売り上げから守る会へ寄付いただく

6月4日、守る会四役会の席上、塩原書店社長の塩原義夫さんより仁科亜季子講演会場での本の売り上げからその1割、4,231円を守る会に寄付頂きました。ありがとうございました。有効に使わせていただきます。



■どちらからお越しいただきましたか？

大町市内… 24名
 松川村… 3名
 白馬村… 1名
 穂高… 1名
 松本… 1名
 (計30名)

●病院守る会に何を期待しますか？

- ・みんなが信頼できる病院にできるようにしてほしい。
- ・病院が明るくなってきた。意見をまとめてもらいたい。
- ・市民に必要とされる病院であるよう見守ってもらいたい。
- ・病院の存続
- ・やれる範囲で無理せずがんばってください。

■おいでにいただいた理由・興味があった事？（複数回答・多い順）

子供の付き添い…11 子供の遊ぶ場…8 動脈硬化測定…7 全体的なこと…5 模擬店…4
 ステージ部門…4 視力検査…3 ミニ健診…3 工作・おりがみ…3 骨密度検査…3
 子供ユニフォーム…3 手術室…3 手洗いチェック…3 仁科亜季子さん講演会…3
 医師によるミニ講演…2 ハンド頭皮マッサージ…1 栄養…1 スタンプラリー…1
 救急車・パトカー…1 尿検査…1 院内見学ツアー…1 友人に誘われて…1

■病院祭の感想

- ・とても気配りされていて素晴らしい。
- ・何でも一生懸命やれば成果があるのでがんばってほしい。
- ・来年も来れるよう、北原先生にしっかり診てもらいたい。
- ・いざ実行は大変ですが皆さんのお力です。
- ・病院祭は良いことです。続けてほしい。
- ・大町病院はなくてはダメです。
- ・お天気が良くよかった。(3名)
- ・来るのが遅く整理券がなくなり残念でした。(動脈硬化・骨密度)
- ・沢山の人が受けられるようにしてほしい。(2名)
- ・骨密度では1時ころ行ったが係が誰もいなかった。
- ・おいしい食べ物がたくさんあった。

- ・看護学校の説明をしてもらえ親は助かりました。ユニフォームなど看護師さん志望の人が増える企画でよかった。
- ・皆さん関心があるんだな—と思いました。
- ・守るんじゃー・ショッカーは、子供たちは大喜びでした。
- ・良いお医者さんにいてもらいたい。
- ・遠い病院には行きたくないで大町病院でしっかりした医療が受けられるようにしてほしい。
- ・人がたくさんいました。病院祭続けてください。
- ・良いことですね。Tシャツがピンクがよい。
- ・おおまぴよんの絵がついていてよかった。
- ・岩手の物産展が来ていて良かった。
- ・検査してもらえて良かったです。
- ・マッサージもでき良かった。
- ・子供のジャンボがよかった。
- ・工作で忘れていた折り紙を思い出させてくれました。
- ・規模がすごい。
- ・病院のことが分かり良いことだと思います。
- ・焼き鳥や食べ物がよい。
- ・子供たちが楽しめれば一番良い。
- ・子供の広場にベンチがあるとなおよい。
- ・楽しく過ごしました。外の遊ぶところが楽しかった。



【ふわふわジャンボ】

【焼き鳥を求める参加者↓】



【手術室 手術体験↓】



【ステージを見つめる皆さん↓】



【スタンプラリーの親子↓】



【体組成測定↓】



【子供ドクター↓】



第2回病院祭の感想と反省

市立大町総合病院 院長 山田 博美

昨年は大雨の中での第1回病院祭でしたが、今回は晴天下、体に響き渡る美麻源流太鼓で第2回の幕が開き気分が高揚しました。私は開会の挨拶を述べた後長野市へ医学生の説明会に行ったため、その後の病院祭に参加できませんでしたが、懇親会で盛会であったことをうれしく聞かせていただきました。3千人強もの参加者があったとのこと、守る会の皆様をはじめ市民の方々の当院へ寄せる熱い思いを感じ深く感謝するとともに病院再生へ勇気付けられました。皆様のご支援の下、歩んでいきたいと思えます。

高木 哲 実行委員長

第2回大町病院祭が無事終わり、感じたことは次の2点です。一つは、集まってくれた大勢の人々を見て、あらためて自信を持てたこと。もう一つは、組織の力を実感できたということです。一人一人が自分の持ち場で創造力を働かせて仕事をするので、こんなに立派なイベントができるという驚きです。「組織にとって一番大切なのは人である」といいますが、まさにそういう事です。医師不足、看護師不足など、今後も多くの試練が待ち受けているとは思いますが、これだけ優秀な人の力があるのだから、何とかできるでしょう。住民のみなさんや仲間からもらったエネルギーを、これからの診療のエネルギーとして、職員一丸となり、また行政、住民と協働して、新しい病院づくりをしていきたいものです。

北村喜男（守る会本部統括）

地域の人たちの「大町病院」に対する関心の高さを実感いたしました。各種団体や商店街そして守る会の会員の皆様による屋台や運営、仁科台中ブラスバンド・流鏑馬太鼓・津軽三味線演奏、街へ行こうライブ、よさこいソーラン、清水まなぶライブ、職員によるさまざまな催しやミニ健診、ミニ講演会さらに大勢の市民が聞き入った女優仁科亜季子さんや信大小池健一教授の講演など大変に充実した『病院祭』でありました。「守る会」の活動が今後引き継がれるためにも、取り組みの輪をさらに大きくしていくことが大切であると感じました。

松沢郁子（守る会本部受付）

午前八時、スタッフベストを身につけ病院正面玄関前に書類を並べ準備をしました。セレモニー時の美麻源流太鼓の響きは祭りを盛り上げ、病院に対して参加者の熱い思いを総じて訴えているように感じた演奏でした。会員加入への呼び掛けに「入院して世話になった」との思いを込めて25名の加入がありました。新会員に折り紙、白鳥のプレゼントをサロン道（下仲町）から受け、感謝とお礼を申し上げます。にぎわいの中に、交流、声かけの1日でした。

海川明文（案内・呼び込み担当）

最も心配した「釜石市物産販売」は、奥まった旧食堂の場所で工事中により電源も投光器2機のみで薄暗い室内で悪条件が重なりどうなることかと思いました。DMAチームと泌尿器科の井上・中藤両先生のタッグが場内や正面玄関周辺での声掛けを懸命にやっていたところ、昼過ぎには完売となりほっとしました。義捐金もかなり集まったようです。二階の会議室のミニ講演も、声かけ、カード配り、場内放送の効果でほぼ満席の好評でした。

【守るんじゃーとショッカー】



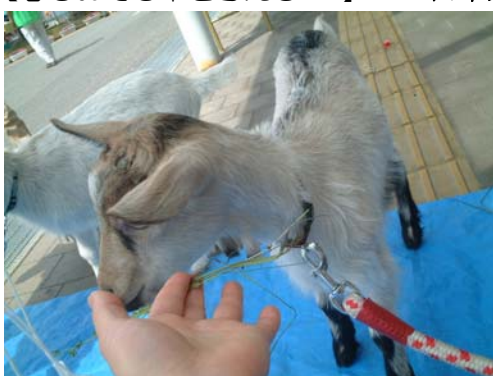
梅田敏男（おもちゃ修理コーナー）

祭全体の感想ですが、一人でおもちゃの修理コーナーを担当して、多忙だったので他のコーナーはほとんど見ていません。できれば会場を見たかったので、留守番もしくは賛同者がもう一人見つければと考えています。おもちゃの修理コーナーを担当して、当日は、おかげさまで壊れたおもちゃを持った親子が多数集まり、期待以上の成果だと感じています。チラシ（パンフレット）に掲載していただきありがとうございました。参加者としてはおもちゃの修理コーナーに張り付いていたのでほとんど見られませんでした。でもステージの音声も聞こえていたので、盛況だったように思います。

清水あさひ（クイズ、まもるんじゃー担当）

今年はステージが国道側のため各模擬店でのお買い物客さんにも見ていただけて良かったと思います。守るんじゃーのキャストには思い切って医局に乗り込み、〇〇先生、〇〇医学生をgetすることができ、ご協力を心から感謝しております。シナリオは本番寸前まで不確実な物でドキドキものでしたが、さすが守るんじゃー、悪のショッカー、息もぴったりの格闘でした。来年のキャストはすごい方が決まっておりますので楽しみにしてください。

【恐るおそる草を与える ↓】 田中栄一（子ヤギコーナー担当）



「美味しいね、もっと臭みがあるかと思ったが食べやすい」初めて試食した方がほとんどで、子どもから年配の方まで同じような感想が聞かれました。試食品を提供いただいた生産者のロバートさんは、「多くの方にヤギチーズを知っていただき大変うれしく思います」と話されていました。大町西小学校児童の皆さんと子ヤギ2匹も一役かっただけ、地場産商品を、地元の方々に知っていただくことができ、大変いい企画であると思いました。

柳沢たに江（布切りコーナー）

病院祭で布切りボランティアをすることについて説明がありました。

1.きれいに洗濯して木綿で肌触りのよいもの。2.毛のようなものやジーパンのように硬いものは利用できません。3.一般の方から受付、置き場所など聞かれる。

今回こうしたことをやっていて市民に関心を持っていただけたかなと思います。

松本武子 (布きりコーナー)

廊下のウインドウケース内に美女 3 人で布きりをしていると、「この布は何に使うのか・・・私の家にもこのような布が一杯ある。今まで生ごみに詰め込み捨てていたけど、今度洗って持ってくるね。」「不要の布はジージャンとか毛糸類。表示された内容を確認し、どこへ届けたらよいか。」といいながらカットの大きさを測っていく人。去年より担当者が少なかったが、逆に質問者が多かった。会員の中には診察の待合時間を利用して、布きりをしてくださる方がいて頭の下がる思いです。

◎不要の布を洗って届けてください。

高橋袈裟登 (写真記録)

晴天に恵まれて病院祭は多くの市民で盛大でした。遠くまで響く太鼓の音が士気を鼓舞させるのに十分で院内も人々の熱気でびっくりです。忙しく対応にあたる職員、看護師の皆さんの笑顔が印象的でした。周囲のお店も花を添えて好調のようでした。また盛り上げた守る会の力の大きさも忘れられません。こんなにも強く守る心の重大さに気付いたのは初めてでした。これだけの絆で守られた病院祭です。この日ばかりでなくこれからも守る心を忘れず協力していくことが大切だと思いました。

塩入 博 (売店まちなかウォーキングの会)

私たち「まちなかウォーキングの会」は今回の病院祭に参加して、初期の目的は達成できたと思っています。先日の反省会では病院祭の実施日時、内容等はお互いの予定があるので今年より早く知らせてほしい、会場作りにも工夫がほしいとの意見がありました。今後も積極的にできるかぎり守る会の事業に協力していきますのでよろしくお願いします。

縁の下の力持ちたち

病院祭運営にあたり協力いただいた守る会ボランティアのみなさんありがとうございました。

本部統括 北村喜男 松澤郁子 **共同店舗** 江津悌雄 興国和美 **布きり指導** 松本武子 柳澤たに江 **受付** 種山博茂 磯貝匡弘 丸山美栄子 神社正幸 (兼写真) **本の読み聞かせ** 平林信子 西沢富江 高橋由 **ステージクイズ** 清水あさひ他秘密スタッフ **ヤギの世話と乳製品販売** 田中栄一 **待機・呼び込み・案内** 海川明文 小林政雄 小日向美晴 **子供と遊ぶ** 清水あさひ 柳沢伴子 中村祐子 松山秀子 **写真** 高橋袈裟登 田原富美子 神社正幸 本山朋子 **本の販売** 塩原義夫 渡辺克郎 若林茂男 **駐車場** 西沢唯芳 吉田義雄 黒岩良介 勝野富男 勝野宏行 西沢正敏(順不同・敬称略)

守る会会員および呼びかけにこたえて出店していただいた皆さん

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ① まちなかウォーキングの会 お汁粉・焼き鳥 | ⑦ きつつきのおやど 山菜弁当 |
| ② 小林真奈美 パン・アロマテラピー・クレープ | ⑧ 本田幸三 野菜販売 |
| ③ 千見お焼きセンター お焼き販売 | ⑨ 種山博茂 菜花製品販売 |
| ④ 興国和美 手作り作品・花 | ⑩ 松島吉子 雑穀販売 |
| ⑤ キハダ飴実演販売 キハダ飴本舗 | ⑪ わかば自然健康食品の店 自然食品販売 |
| ⑥ シルバーロード ケーキ | ⑫ 七味フーズ ドライフーズ |



【この会報は大町市きらりかがやく協働のまちづくり事業の助成を受けています】